

バーベルスタンド 取扱説明書

組立て動画



STEADY バーベルスタンド 組立て動画



■ 安全にご使用いただくために

この取扱説明書は大切に保管してください。

この度は「バーベルスタンド」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。

安全上の注意事項

1. 取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分に理解された上でご使用ください。安全にご使用いただくために、本製品を組立てる際は取扱説明書に沿って組立て、本書に記載されている内容を守り、自己責任のもとでトレーニングを行ってください。本書記載の項目および注意事項を厳守されずご使用になって生じた、いかなる事故につきましても、弊社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
2. 安全のため、定期的には本製品の点検を行い、摩耗や損傷がないかご確認ください。
3. 安全のため、取扱説明書の指示内容を守ってご使用ください。本製品の組立て時および点検時に、部品の異常が見つかった場合や、ご使用中に製品から異音がかかる場合は直ちに使用を中断してください。これら異常について修理、改善がされるまではご使用をお控えください。
4. 製品を破棄される際には、各自自治体の規定に従って破棄してください。

組立て時の注意事項

1. 本製品をご使用になる前に、次に該当する場合は、必ず医師にご相談ください。医師の治療を受けている方、健康状態に異常を感じている方、安全なご使用に支障をきたす可能性のある方、心拍数、血圧、コレステロール値に影響する投薬を受けている方は、使用に影響がないかを必ず医師にご相談ください。
2. 身体の痛み、胸部の圧迫感、動悸、息切れ、めまい、吐き気などの症状が出た場合は、運動を中止し、医師にご相談ください。
3. 組立てと設置の際は十分な場所を確保し、水平な床の上に置いてください。また、マットを敷くなどして、床や既存の家具に傷がつかないようにご注意ください。
4. 本製品の組立て中、手や指を挟むことのないよう注意しながら組立て作業を行うようにしてください。大人の方であっても、組立て作業は二人以上で行っていただくことを推奨しております。工具を使用する際は、怪我に十分お気を付けてください。
5. 本製品を持ち上げたり移動させたりする場合は、腰痛を引き起こす原因となる場合があります。重量物を取り扱う際は適切な姿勢や動作で、腰に負担がかからないよう十分ご注意ください。
6. ご自分で修理や改造を行わないでください。付属部品を外した状態でのご使用も、重大な事故の発生に繋がる恐れがありますのでお控えください。

使用中の注意事項

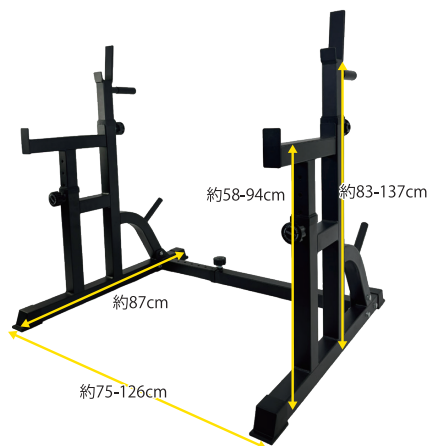
1. 本製品の使用時は体のサイズに合った運動着を着用し、アクセサリー類は外してください。
2. ご使用前には毎回、各部品がしっかりと固定されているか必ずご確認ください。部品に緩みがあると、がたつきや異音の原因となる場合があります。
3. 小さなお子様やペットのいる場所でのトレーニングはお避けください。
4. 本製品は16歳以上の方がご使用いただけるよう設計されています。16歳未満の方は使用しないでください。事故に繋がる恐れがあります。
5. 本製品の使用は健康な方を対象としています。治療目的としてのご使用には適しません。
6. 本製品を使用する際には、必ずストレッチ運動を行い、ウォームアップしてください。
7. 使用時に本体の異常がみられた場合は運動を中止してください。
8. 本製品のバーベルホルダーとセーフティーバーの耐荷重は、左右合わせて最大360kgです。ディップスバーとプレートラックの耐荷重は、片側ずつ最大150kgです。
9. 安全のため、バーベルホルダーよりセーフティーバーが低くなるよう高さを調節してください。特にベンチプレスの際は、セーフティーバーの高さを必ず確かめてからご使用ください。
10. 本製品のご使用時は注意を怠ると大変危険です。誤った取扱いをすると、人が死亡又は重症や障害を負う可能性があります。必ず記載内容を守ってご使用ください。

お手入れと保管について

1. 汚れやほこりは、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。揮発油、シンナー等は使用しないでください。
2. 湿気が多い場所は避け、風通しの良い場所に保管してください。
3. 本製品を火気に近づけないでください。

製品の仕様について

バーベルホルダー高さ	約83-137cm (12段階調節可能)	
セーフティーバー高さ	約58-94cm (9段階調節可能)	
横幅	約75-126cm (14段階調節可能)	
奥行き	約87cm	
耐荷重	バーベルホルダー	最大360kg(両側)
	セーフティーバー	最大360kg(両側)
	ディップスバー	最大150kg(片側)
	プレートトラック	最大150kg(片側)
製品重量	約24kg	
材質	本体部分:スチール バーベルホルダー部分:シリコン樹脂	



梱包部品一覧表

- 梱包を開けましたら、組立てを行う前に各部品・付属品が揃っているかご確認ください。
- 不足している部品がある場合は、お手数ですがSTEADYカスタマーサポートまでご連絡ください。その際、下記部品名称をお知らせください。(連絡先:P6)
- 不足している部品がある場合は、部品全てが揃うまで組立てやご使用をお控えください。
- 仕様及びデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1.本体フレーム×2 ※ 	2.セーフティーバー×2 ※ 	3.バーベルホルダー×2 ※ 	4.土台左 <p>側面に幅を調節するための調節穴が並んでいます。</p>	5.土台右
6.ワッシャー×12 	7.ボルト×6 	8.ナット×6 	9.調節ノブ×5 	10.スパナ (19mm, 17mm) ×2

※左右の区別なく組立てていただけます。



注意

部品に8mm四方の穴が空いていますが、生産過程で発生する鉄粉を穴から逃すために作られております。不良品ではなく、安全上は問題ございませんのでご安心ください。



■ 組立て手順

YouTubeに組立て動画をご用意しております。
QRコードを読み込んでご覧ください。



組立て動画

STEP

01

左右の土台を接続します

STEP 1で使用する部品リスト

4.土台左



A

5.土台右



B

9.調節ノブ



C

1

①土台左と②土台右を接続します。

①土台左



②土台右



⚠ 注意

①土台左は側面に幅を調節するための調節穴が並んでいます。

2

幅を調節し、左右の土台が重なった部分の取り付け穴に③調節ノブを挿し込み、時計回りに回します。



STEP 02

土台を本体フレームに取り付けます

STEP 2で使用する部品リスト

1. 本体フレーム



(A)

4. 土台左



(B)

5. 土台右



(C)

6. ワッシャー



(D)

7. ボルト



(E)

8. ナット



(F)

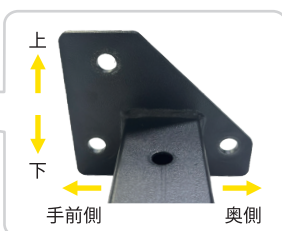
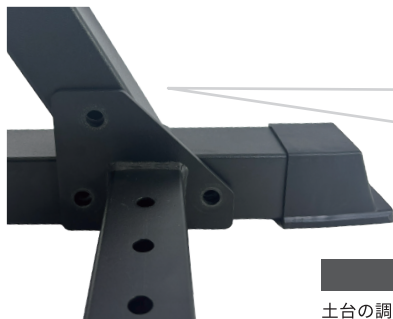
10. スパナ



(G)

1

① 本体フレームの取り付け穴にSTEP1で組立てた土台を接続します。

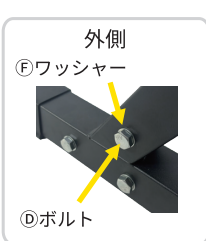


⚠ 注意

土台の調節ノブが上になる向きで①本体フレームに接続します。

2

右3箇所、左3箇所の計6箇所に部品を押し込み固定します。④本体フレームの外側は⑩ワッシャー→⑤ボルトの順に、④本体フレームの内側は⑩ワッシャー→⑥ナットの順に接続します。⑩スパナ(17mm)を2本使用し、どちらか一方のスパナを固定し、もう片方を時計回りに回します。



○

×



⚠ 注意

⑥ナットは樹脂部分を外側にして押し込み、樹脂が貫通するまで固定してください。

STEP 03

セーフティーバーとバーベルホルダーを本体フレームに取り付けます

STEP 3で使用する部品リスト

1.本体フレーム



2.セーフティーバー



3.バーベルホルダー



9.調節ノブ



1

① 本体フレームの左右それぞれに②セーフティーバーを挿し込みます。高さを調節し、取り付け穴に④調節ノブを挿し込み、時計回りに回します。



⚠ 注意

① 本体フレームの手前側に②セーフティーバーを挿し込みます。

2

② 本体フレームの左右それぞれに③バーベルホルダーを挿し込みます。高さを調節し、取り付け穴に④調節ノブを挿し込み、時計回りに回します。



⚠ 注意

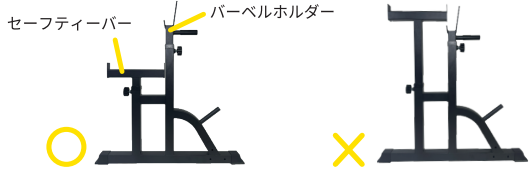
② 本体フレームの奥側に③バーベルホルダーを挿し込みます。

⚠ 注意

先にセーフティーバー、その後にバーベルホルダーの順番で本体フレームに取り付けてください。バーベルホルダーを先に取り付けると、セーフティーバーの一部と干渉し取り付けできない場合があります。



安全のため、バーベルホルダーよりセーフティーバーが低くなるよう調整し、ご使用の際には調節ノブが十分に締まっていることを確認してください。重大事故を引き起こす可能性があります。



不具合と感じたら

症状	対応方法
各部品に8mmほどの穴が空いています。	製造過程で発生する鉄粉を穴から逃がすために作られております。不良品ではございません。
使用中に軋む音があります。	ボルトや調節ノブがしっかりと締まっているか確認をお願いします(参考:P3-5)。若干の軋む音に関しては、安全にご使用いただく上では問題ございません。
使用中にぐらつきます。	平らな床に設置していただいているかどうかご確認をお願いします。若干のぐらつきに関しては、安全にご使用いただく上では問題ございません。
開封直後から製品に傷がついています。	梱包前の検品に万全を期しておりますが、生産工場からの輸送過程で若干の傷が生じてしまう場合があります。気になる場合は、該当部品の交換もしくはタッチペンの郵送にて対応いたします。

カスタマーサポートへ連絡したい場合

製品に関するご質問、不具合がございましたら、QRコードを読み込んでいただき、LINEかメールフォームからお問い合わせください。

LINEでのお問い合わせ

STEP 01
”お役立ちメニュー”
をタップしてください。

STEP 02
ご質問を入力してください。

お問い合わせフォームからのメール送信

お名前、メールアドレス等をご入力
のうえ、送信ボタンをクリック
してください。

お名前 (フルネーム) *
山田 太郎

メールアドレス*
sample@email.com

購入した店舗*

お問い合わせ内容

お問い合わせの内容

送信

【STEADYカスタマーサポート連絡先&営業時間】平日9:00~17:00 / 年末年始を除く
メールアドレス:support@steadyjapan.zendesk.com 電話番号:03-4530-3012

